49M-07-004 不具合整理No. モールド生産G 担当課 品質異常改善通知書 下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。 2017年07月26日 発行日: 再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。 発牛原因 牛産課: 2017年07月28日 迄 17,7,28 品質保証課記入 17, 7,2 流出原因 生産課: 2017年07月31日 迄 17.7.26 指定回答日: 2017年08月02日 不具合内容 裕規 流出原因 品質技術課: 2017年08月02日 仕様番号 300282-9-11 写真・図 DF36-30P-0. 4SD セ ツェンサ ロットNo 170529-1-J-005 対象数量 5,000個 不具合内容及び確認内容 金属異物付着、白異物練りこみ 確認中 異常品の暫定処理 発生対策 牛産課 (誰が、いつまでに何を、どうする) ・ (現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認) 金属小ツーン、自四か以上于依頼 もち上げ時のアエハミラ か片型 Xケケ後 金属コミなし (ナゼ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を 白異物練りこみ 在屬果物付着 白果物練1127.7.PEハラン後. 119-ジ・済か、殊っていないか 立下1十時PE/4-シンを実施 カナ型から確生、 プランラダーから、残ってしまった 月23 6 PE19-3"滑の処理を. かり型で、ゴンガキノスいた t策実施ロットNa 170623 ー/- Kーの したいれてしまっていた。 水平展開の有 (無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入) 国四 17.11.01 不具合四十生産日」的7年4月23日 MM316 金型番号 : 流出対策 因部署記入 流出原因 (誰が、いつまでに何を、どうする) 生産課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認) (現場現物現金いかに ) 「よし、 (ナゼ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) ヘロ 田 町 仁著 白果中か介東リニナ 中間やプルの確認を確実に行う 上方图织. 中間サンプルでの発見が遅れた。 島田 見落し (誰が、いつまでに何を、どうする) 品質技術課 サンプリレニアの民族はリませんでいての サンルた発好りませんでした。 ナゼ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 1 対策実施日 担 水平展開の有・無 17.11.02 17, 11, 02 標準類改訂 原因区分 □作業 □金型 □材料 □検査工程 ☑その他 □設備 □梱包·輸送 □管理·仕様 □顧客 効果の確認 有効性の評価 承 確認 対第7後、170627-1-K-01-170627-1-K の2、07の計50ットにかいて16不見合無 Lの美 致か性有りく判断到に対す 核が性の評価にて対告効果を確認は 17.12.01 17,12,01 17.12.04 17,12,04 予防观要 要 Rev: B SQM-22020-1